





私たち管理栄養士は、健診時の栄養相談や「チャレンジダイエット講座」、「離乳食教室」、「男の料理教室」などを通じて、健康な生活を送っていただくための栄養知識の普及に努めています!

最終回



師走は何かとお酒を飲む機会が多い季節。そこで今回は、アルコールについてお話ししたいと思います。

まずは、アルコールの適量について。日本人の場合、適量は純アルコール量で1日約20gと言われています。これは大体、清酒なら1合、ビールなら中びん1本、焼酎(20度)100ml、ウイスキー(ダブル)60ml、ワイン200mlに相当します。

さて、アルコールの代謝はどうでしょう。これは個人差があるものの、体重60～70kgの人で1時間に7～9gとされています。つまり、適量のアルコールを代謝するためには約3時間かかるという計算で、体質的にお酒に弱い人や女性はもっと長い時間がかかります。そして、大量のアルコールを飲み続けると、肝細胞が傷つき、やがて肝臓機能にさまざまな障害が起こります(アルコール性肝障害や脂肪肝など)。

ところで、空腹時に飲むお酒も決してよくありません。空腹時は、血中のアルコール濃度を急激に上げ、早く酔うとともに肝臓を傷めたり、胃に激しい刺激を与えることになります。そのた

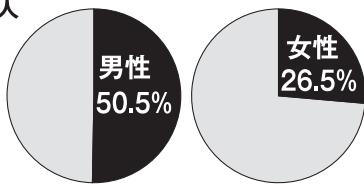


## ■石狩市民の飲酒傾向

「健康いしかり21」  
(平成19年度中間評価)より

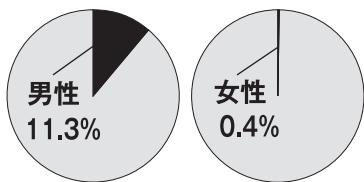
### ●飲酒の習慣がある人

20～40歳女性の飲酒習慣の割合が、前回調査の36.4%から42.9%と増加しています。



### ●多量飲酒者

多量飲酒者とは、1日平均純アルコールに換算して60g(日本酒にして約3合)以上摂取する人のことを指します。



## 管理栄養士 青ちゃん黒ちゃんの 健康食生活エッセー

# お酒とおつまみ

師走は何かとお酒を飲む機会が多い季節。そこで今回は、アルコールについてお話ししたいと思います。

まずは、アルコールの適量について。日本人の場合、適量は純アルコール量で1日約20gと言われています。これは大体、清酒なら1合、ビールなら中びん1本、焼酎(20度)100ml、ウイスキー(ダブル)60ml、ワイン200mlに相当します。

さて、アルコールの代謝はどうでしょう。これは個人差があるものの、体重60～70kgの人で1時間に7～9gとされています。つまり、適量のアルコールを代謝するためには約3時間かかるという計算で、体質的にお酒に弱い人や女性はもっと長い時間がかかります。そして、大量のアルコールを飲み続けると、肝細胞が傷つき、やがて肝臓機能にさまざまな障害が起こります(アルコール性肝障害や脂肪肝など)。

さて、私たち管理栄養士のエッセーも今回が最終回。これまでお付き合いいただきましてありがとうございました。今後も食生活への疑問・質問があればいつでもご相談ください。お待ちしていま

め、飲んでいる最中も肝臓の負担を減らすには、食べながら飲むことをおすすめします。

理想のおつまみは、肝臓の機能を助ける高たんぱく、低脂肪、ビタミン・ミネラルを含むもの。中でも高たんぱくは、肉、魚、大豆製品、乳製品が、ビタミン・ミネラルは野菜類や大豆製品が挙げられます。また、酔った状態でもぜひ意識して「揚げ物よりは焼き物、焼き物よりは煮物、蒸し物」というように低カロリーのおつまみを選んでほしいですね(下表参照)。

最後に、年末年始はごちそう

を食べる機会も増えます。アルコールには、食欲増進効果があるほか、脂肪の合成を活発にする働きもあります。正月太り防止のためにも「ついつい食べ過ぎ」にはどうぞ注意ください!

(青山真希)

## 成人健康相談

生活習慣病、メタボリック症候群の予防・改善、女性特有の更年期障害など健康に関する相談に保健師・栄養士が応じます。動脈硬化早期発見に役立つ「簡易血管年齢測定」もできます。※個室希望者は申込時に応相談

**日時** 12月2日(木)10:00～11:30 **場所** りんくる

**持ち物** お持ちの方は健康手帳、健診受診者は

健診結果票も

**申込締切** 12月1日(水)

**申込・問合せ** 保健推進課 ☎ 72-3124

## ■人気おつまみの栄養価

料理名	エネルギー(Kcal)	脂質(g)	塩分(g)
大根サラダ	51	3.1	0.8
枝豆 小鉢1皿	40	1.8	1
冷ややっこ 1/3丁	77	4.2	0.9
焼き鳥 もも 1本	98	6.3	0.4
焼き鳥 つくね 1本	92	3.9	0.4
刺身盛り合わせ(イカ、マグロ、タイ)	199	12	1.4
鶏の空揚げ 3個	295	19.8	1.1
ホッケの開き 1枚	424	20.2	5